



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月12日

上場会社名 日本ピストンリング株式会社  
 コード番号 6461 URL <https://www.npr.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 山本 彰  
 (氏名) 津原 直浩  
 TEL 048-856-5011

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	41,428	3.0	1,202	59.2	1,225	58.5	497	71.2
2019年3月期第3四半期	42,690	1.6	2,947	4.8	2,955	3.5	1,725	18.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 278百万円 ( 69.1%) 2019年3月期第3四半期 901百万円 ( 65.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	60.65	60.16
2019年3月期第3四半期	209.81	208.49

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	65,144	32,066	47.2	3,798.05
2019年3月期	65,793	32,495	47.4	3,789.58

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 30,726百万円 2019年3月期 31,166百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		30.00		45.00	75.00
2020年3月期		20.00			
2020年3月期(予想)				55.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,500	2.7	1,500	56.2	1,500	55.4	700	62.9	85.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	8,374,157 株	2019年3月期	8,374,157 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	284,122 株	2019年3月期	149,855 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	8,197,368 株	2019年3月期3Q	8,224,425 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦等の影響による経済成長率の減速が継続し、不透明感が残る状況で推移いたしました。また、我が国経済におきましては、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復が続きましたものの、輸出等に弱さがみられました。

当グループが関連する自動車業界におきましては、中国やインド等の新興国経済の成長鈍化により、世界の自動車生産台数は減少となりました。このような状況を受け、当グループの売上高は414億28百万円（前年同四半期比3.0%減）となりました。

損益面におきましては、原価低減を推し進めてまいりましたが、減産や受注構成の変化等により、営業利益は12億2百万円（前年同四半期比59.2%減）、経常利益は12億25百万円（前年同四半期比58.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億97百万円（前年同四半期比71.2%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次の通りであります。

## ① 自動車関連製品事業

自動車関連製品事業は、自動車生産の減少影響等により、売上高は355億81百万円（前年同四半期比2.7%減）となり、セグメント利益は17億38百万円（前年同四半期比47.0%減）となりました。

## ② 船用・その他の製品事業

船用・その他の製品事業は、産業機械向け製品等の需要減少により、売上高は16億33百万円（前年同四半期比14.9%減）となり、セグメント損失は2億14百万円（前年同四半期はセグメント損失1億26百万円）となりました。

## ③ その他

商品等の販売事業を含むその他における売上高は、42億13百万円（前年同四半期比0.5%増）となり、セグメント利益は1億29百万円（前年同四半期比30.0%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、6億49百万円減少し、651億44百万円となりました。これは主に、「たな卸資産」の増加7億11百万円、「投資有価証券」の増加3億46百万円、「退職給付に係る資産」の増加1億12百万円に対し、「受取手形及び売掛金」の減少14億91百万円、「有形固定資産」の減少3億15百万円、「現金及び預金」の減少1億58百万円があったこと等によるものであります。

## (負債)

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ、2億19百万円減少し、330億78百万円となりました。これは主に、「支払手形及び買掛金」の減少10億15百万円、「未払法人税等」の減少4億41百万円、「電子記録債務」の減少5億59百万円、流動負債「その他」の減少2億88百万円に対し、「有利子負債」の増加14億53百万円、「繰延税金負債」の増加4億28百万円、「営業外電子記録債務」の増加1億4百万円があったこと等によるものであります。

## (純資産)

純資産におきましては、前連結会計年度末に比べ、4億29百万円減少し、320億66百万円となりました。これは主に、「その他有価証券評価差額金」の増加3億17百万円に対し、「為替換算調整勘定」の減少6億33百万円、「自己株式」の取得による減少1億93百万円があったこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年8月9日に公表いたしました予想値から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,386	4,227
受取手形及び売掛金	12,821	11,330
たな卸資産	9,983	10,694
その他	1,354	1,373
貸倒引当金	△56	△54
流動資産合計	28,489	27,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,759	8,318
機械装置及び運搬具（純額）	13,991	14,306
土地	5,179	5,162
建設仮勘定	1,030	739
その他（純額）	879	999
有形固定資産合計	29,840	29,525
無形固定資産	815	885
投資その他の資産		
投資有価証券	5,039	5,386
退職給付に係る資産	687	800
繰延税金資産	665	646
その他	260	333
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	6,648	7,162
固定資産合計	37,304	37,573
資産合計	65,793	65,144

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,044	3,028
電子記録債務	4,619	4,059
短期借入金	4,611	8,567
1年内返済予定の長期借入金	3,585	3,447
リース債務	81	84
未払法人税等	595	153
設備関係支払手形	205	203
営業外電子記録債務	1,568	1,672
その他	3,690	3,401
流動負債合計	23,001	24,619
固定負債		
長期借入金	7,142	4,754
リース債務	253	273
繰延税金負債	74	503
退職給付に係る負債	2,703	2,808
その他	122	119
固定負債合計	10,296	8,458
負債合計	33,298	33,078
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,839	9,839
資本剰余金	6,080	6,080
利益剰余金	14,599	14,561
自己株式	△330	△524
株主資本合計	30,189	29,957
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,452	2,770
為替換算調整勘定	△66	△700
退職給付に係る調整累計額	△1,409	△1,301
その他の包括利益累計額合計	977	768
新株予約権	94	116
非支配株主持分	1,233	1,223
純資産合計	32,495	32,066
負債純資産合計	65,793	65,144

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	42,690	41,428
売上原価	32,499	32,807
売上総利益	10,190	8,620
販売費及び一般管理費	7,243	7,418
営業利益	2,947	1,202
営業外収益		
受取利息	10	9
受取配当金	157	164
その他	162	177
営業外収益合計	329	350
営業外費用		
支払利息	142	151
為替差損	102	60
その他	76	115
営業外費用合計	321	327
経常利益	2,955	1,225
特別利益		
投資有価証券売却益	—	137
特別利益合計	—	137
特別損失		
減損損失	141	20
特別損失合計	141	20
税金等調整前四半期純利益	2,814	1,342
法人税、住民税及び事業税	848	495
法人税等調整額	153	276
法人税等合計	1,001	771
四半期純利益	1,812	571
非支配株主に帰属する四半期純利益	86	73
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,725	497

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,812	571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△492	317
為替換算調整勘定	△367	△717
退職給付に係る調整額	△50	107
その他の包括利益合計	△910	△292
四半期包括利益	901	278
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	843	288
非支配株主に係る四半期包括利益	58	△9



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(米国財務会計基準審議会会計基準編纂書(ASC)第606号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

米国会計基準を適用している在外子会社において、ASC第606号「顧客との契約から生じる収益」を、第1四半期連結会計期間より適用しております。

これにより、約束した財又はサービスが顧客に移転された時点で、当該財又はサービスと交換に利益を得ると見込む対価を反映した金額で、収益を認識しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	自動車関連 製品事業	舶用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	36,578	1,919	38,498	4,191	42,690	—	42,690
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	36,578	1,919	38,498	4,191	42,690	—	42,690
セグメント利益又は 損失(△)	3,278	△126	3,151	184	3,335	△388	2,947

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおりません。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△388百万円は、各報告セグメントに配賦していない研究開発費等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間の「自動車関連製品事業」において、経営環境の変化に伴う収益性の低下等により、減損損失を141百万円計上しております。

当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	自動車関連 製品事業	舶用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	35,581	1,633	37,214	4,213	41,428	—	41,428
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	35,581	1,633	37,214	4,213	41,428	—	41,428
セグメント利益又は 損失(△)	1,738	△214	1,523	129	1,652	△450	1,202

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおりません。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△450百万円は、各報告セグメントに配賦していない研究開発費等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間の「自動車関連製品事業」において、経営環境の変化に伴う収益性の低下等により、減損損失を20百万円計上しております。